

第3回大空地区義務教育学校準備協議会議事要旨

日時 令和元年9月6日(金) 19:00～

場所 大空中学校2階多目的ホール

1 開会

会長 只今から、第3回大空地区義務教育学校準備協議会を開催させていただきます。

本日の協議会の状況は、村津委員から会議の欠席のご連絡を、波岡委員から少々遅れてくるとの連絡をいただいているほか、今、佐々木委員がいらっしゃいませんが、委員18名中15名の委員がご出席していただいておりますので、協議会設置要綱第6条第2項により成立しておりますことをご報告させていただきます。

本日の議題ですが、お手元の会議次第のとおり予定しております。

次に、本日使用いたします資料について、確認させていただきます。

事務局 **【資料の確認と修正資料の説明】**

会長 事務局から説明ありましたが、資料が不足している方がいらっしゃいましたらお知らせください。

委員全員 ありません。

2 議題

(1) 第2回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果について

会長 それでは、次第の2議題に入ります。

議題の「(1) 第2回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果について」を議題といたします。それでは、事務局説明をお願いします。

事務局 **【資料13-1、資料13-2、資料13-3の説明】**

会長 それでは、ただいまの説明について、ご質問やご意見がございませんか。

委員全員 ありません。

会長 では、ご承認いただいたということで、議事録を公開させていただきます。ほかに、ご意見などがなければ、第2回準備協議会の会議結果について終了します。

(2) 大空地区義務教育学校の校名募集について

会長 次に、議題の「(2) 大空地区義務教育学校の校名選定について」を議題といたします。それでは、事務局説明をお願いします。

事務局 **【資料14-1、資料14-2の説明】**

会長 それでは、ただいまの説明について、ご質問やご意見がございませんか。

募集結果が14-2に示されております。3点増えて実数45点の説明がございました。絞込みに方法として、本日、委員の皆さまで投票を行い、後日、5年生以上の児童生徒向けにアンケートを実施し、次回の協議会の中で最終的な候補を決定するという3つの流れでの説明がありました。手続き的にはよろしいでしょうか。

委員全員
事務局

はい。

それでは、投票を行う前に、この会議の中で、どのような校名が9年間を通して子ども達が育っていく義務教育学校の名称として適しているのかを、議論をいただければと思っています。9年間、子ども達が通って良かったと思える校名、具体的な校名ではなくてもいいのですが、協議会として一定程度の方向性をつけたお話をしていただき、そのあと、委員の皆さまの投票に進むことができればと考えていますので、ご協力をよろしくお願いします。

会長

投票の前に、14-2で示されている、募集のあった校名について、応募数も書かれていますので、今一度ご覧になっていただき、具体的な校名選びの方向性として、皆さんでイメージを共有しながら、投票の運びとしたいという事務局の説明でした。

どうでしょうか。このような校名が出てきたという感想でもかまいませんけれども、みなさんとイメージの共有ができればと思います。

「大空」という言葉が人気というか、根強いのは票数でもわかりますが、少数意見も多々ありますが、ご意見をお聞かせいただければと思います。

学園を外して募集をかけましたけど、実際、学園を付けて応募された方も随分いらっしゃると思います。どのようなところからでも構いませので、校名に関わって、ご自身のお考え等も含めて、お声を聞かせていただければと思いますが。色んな方向から声を出し合うことで、気づきも生まれてくると思います。

大空というのは、漢字の「大空」と、ひらがなの「おおぞら」とでは、受ける印象も違うというのも、改めて、文字づらで感じるところもあると思いますし、そういうところもご覧いただければと思います。

委員

義務教育学校なので、専門学校のような名前は少し違和感があります。例えば、音楽学園になると、イメージがわかなくなるので、その辺は考慮した方がいいと思います。農業高校は、農業学園でいいですが、ここが農業学園となったら、特定されてしまいます。

会長

名称については、そういったことも考慮して、他の学校と混同しないような視点は大事ではないかというご意見がありました。この後、委員さんの方で選ぶにあたっての視点として、委員から示されたところです。理由

がないものもございますが、理由のところをご覧いただき、少し目を惹くようなものがあればお聞かせいただければと思います。

「森」という言葉が盛り込まれている学校も、森の学園、帯広の森、希望の森などいくつかあるようです。

委員 そういう専門学校的なものもありますが、もう1点が、1年生から9年生までで、年齢の低い人も高い人も親しめる名前の観点で選ぶのがいいと思います。土地名が入っているのは、例えば「帯広の森」などはあると思いますけど。

会長 関連してございますか。

まず、1年生から中3の9つの学年がありますので、そのあたりの配慮が、選定の条件になってくると思います。誰にでも親しみやすいのは大事なことだと思います。このあとの校歌、校章なども同様に大事にしたりしてもらいたいと思います。その他、校名に関わってございますか。小学校、中学校のPTAのみなさんはないでしょうか。

委員 大空という地域の慣れ親しんだ名前を残したいという思いが強いことを感じました。少数の意見でも、色んな思いを込めて応募していただいて、凄いなと思いました。

会長 思っていた以上に馴染みが強いというか、思っていた通りになるのかもしれないですけど。

委員 思っていた以上に、卒業生も残してほしいという思いがたくさんあるというので、そういう思いは大事にしたいと思いました。

会長 「大空」という言葉、過去からの40年、50年、そして卒業生や、ここで生まれ育った方や、生活されている方の色んな思いを踏まえながら、こういった言葉を大事にした方がというお話がありました。

関連してございますか。

漢字表記とひらがな表記、このあたりはどうでしょうか。先ほど、親しみやすさというお話もありましたが、少し区別をして考えていった方がよろしいものか、どうですか。

大空は大空でということになりますかね。実際に、「大空」と応募されている方もいらっしゃるということなので、これから委員さんに投票してもらう時に、このあたりは区別をするのか、一緒と考えるのかを確認してから、投票作業になると思いますが、いかがですか。

ご自身が、これから行う作業にあたって、迷わずに進められるようでしたらよろしいのです。

委員 このいくつかの中に、南の森も校区に入っているの、南の森のことも思って「森」と付けているのもいくつかあるので、どう考えればいいのか

と。

会長

かなり戸数も多く、通われている生徒児童も多いことも配慮しながら校名をとというのがご意見ですよね。いくつかありますね。「おおぞらの森」、「帯広の森」、「希望の森」、「森の学園」、「空の森」、「空森」、かなりそういう意識を持たれている方(応募者)もいる感じが見られますが、その他、みなさんの方からはいかがでしょうか。

それでは、投票手続きに進めてよろしいですか。さきほどの、漢字、ひらがなの部分、みなさんが校名をお書きいただく時、校名募集で、実際に「おおぞら」とひらがなで応募しているみなさんもいらっしゃることを踏まえながら、今回の提案を示すにあたって、このあたりをどう区別するか、一緒にするかを、ここだけご意見いただければと思います。区別して考えた方がよろしいですか。

委員
会長

その方がいいと思います。

ありがとうございます。

よろしいですか。区別して考えていただくということで、漢字の「大空」、ひらがなの「おおぞら」。漢字の「大空学園」、ひらがなの「おおぞら学園」などのそういった区別をしながら。

委員

「大空」単体は、すごい色々な種類が出ていますけど、「大空学園」とか、3人来ている中で、ひらがなの人と、漢字の人がいるということですか。

会長

そうです。例えば、「大空ABC校」については、漢字でこれは出てきているので。

委員

そうですね、1人しか出ていなくて。カッコ書きしているのは、両方の意見がありましたということで、いいですか。大空学園は3人の人が応募していて、漢字で「大空」と、カッコにひらがなで「おおぞら」というのは、両方出ていましたということですか。

事務局

そうです。

委員

それでは、別々で表記してきているのなら、そういうふうに分けた方がいいのではないですか。

会長

漢字表記、ひらがな表記ということで、区別するという確認させていただきます。よろしいですか。

事務局

それでは、投票について事務局から案を提出させていただきたいと思えます。今、資料を配りますので、少々お待ちください。

それでは、事務局案を提示させていただきます。各委員の方々には、持ち点を6点と考えてございます。先ほどの3候補作品まで選択できるようにしたいと考えてございます。イメージとしましては、1位が3点、2

位が2点、3位が1点、計6点。甲乙付けがたい同点の場合であれば、2点ずつ3作品、または、3点ずつ2作品になると思っています。また、1位のみであれば6点を全て入れていただく。2位までであれば6点の中で分配と考えています。カッコして書いてありますが、1位5点、2位1点。または、1位4点、2位2点となるかと思っています。資料14-2に、校名の欄に理由がない校名を各委員が選ぶ場合、理由のところに理由をお書きいただければと考えています。さきほど、漢字、ひらがな、それぞれあるということでしたので、そのあたりは、区別してご記入いただければと考えています。以上、事務局案についてよろしく申し上げます。

会長 校名の手続きについては、ご理解いただけましたでしょうか。表記、例えば1番最初の青空小中学舎義務教育学校。2つ目は、大空義務教育学校。ひらがなで、おおぞら義務教育学校。全て表記の後に「義務教育学校」の言葉が続くということを確認したいと思います。ですから、「大空学園」というのも「大空学園義務教育学校」となりますので、お間違えのないようお願いします。

事務局 この投票方法でよろしいでしょうか。

委員全員 はい。

事務局 それでは、投票用紙をお配りしますので、ご記入をお願いします。集計作業につきましては、若干お時間を要するために、議事はそのまま進めていただきます。議事の「その他」ぐらいには集計は終わって、集計結果をお手元に配布できると考えています。

会長 では、引き続き、記入作業をお願いいたします。

ご記入中、申し訳ありません。修正版の14-2、下から10番目。「おおぞらの森」カッコ漢字で「大空の森」の応募がありまして、1票ということになっています。これは、応募された方は、おおぞらの森(大空の森)と書かれているもので1票です。この方が、カッコ付きで記入したということでご理解いただければと思います。

事務局 その前後ですが、例えば、「大空土星学園」となっていますが、(又は小中学校)となっています。ここでは、大空土星小中学校というイメージをされての応募です。ですから、学園のところと小中学校を置換えても良いと応募されたものです。

今、職員が回りますので、お渡ししていただければありがたいです。

会長 それでは、他に意見などがなければ、一旦、義務教育学校の校名募集について終了させていただきたいと思います。

(3) 大空地区義務教育学校の校歌・校章の選定方法について

会長 議題の(3)大空地区義務教育学校の校歌・校章の選定方法についてを

議題といたします。事務局説明をお願いします。

事務局
会長

【資料15の説明】

ただいまの説明について、ご質問やご意見がございませんか。校歌については、現在、令和元年9月ですので、来年の12月、令和2年2学期の終わりころに歌詞を完成させ、令和3年度の1学期中に完成させる運びで考えています。

歌詞や曲の決め方については、説明されたとおりでございます。

スケジュールや歌詞の決め方、フレーズの公募、曲の決め方については、音楽担当教員と有識者に依頼ということで、具体的に、誰がどのようにということは、大枠ではこういったスケジュールで歌詞の決め方、曲の決め方を考えているということです。概要については、ご理解いただいてよろしいですか。

委員全員
会長

はい。

続きまして、校章については、6ヶ月かかるという話がありました。非常に時間のかかる作業だということで、令和3年度の1学期中の完成を目途にということのスケジュールが示されました。校章の決め方についても公募をしつつ、美術担当教員と有識者による微修正というお話があったところでございます。

参考までに過去の状況が下に出ております。

校章については、いかがでしょうか。また時期が来ましたら、募集する段階もあろうかと思っておりますので、校歌・校章につきましての取り組みについては、他に意見などがなければ、選定方法につきまして、このとおり確認させていただいてよろしいですか。

委員
会長
事務局

公募の対象は、生徒だけではなく、地域の人たちにもしますか。

関連してございますか。

今回の校名と同じように、地域の方々も含めまして、保護者の方々、児童生徒も含めまして考えていきたいと思っています。

委員

大空中学校のいじめの歌もそうですが、子ども達が考えたフレーズがいっぱい入っているので、感性がすごいと思っています。私などの鈍くなっている頭で考えるよりも、子ども達だけで考えたら、凄いものができると思ったもので、地域の人たちに応募する必要はあるのかと思いました。

会長
事務局

関連してご意見ございますか。

歌詞の決め方にもありますように、地域の方々も今お住まいになっていて愛着のところもありましたので、推敲作業のときに、例えば、子ども達の入れたものを割りと多めに入れていくなどのように選んでいただければと思います。

会長 大空の子ども達の感性が豊かだというお褒めのお言葉をいただいたので、そういった部分も十分に尊重しながら、バランスよく決めていくことになろうかと思えます。よろしくお願ひします。

他になければ、選定方法については、これで終了してよろしいですか。

委員全員 はい。

会長 それでは、終了させていただきます。

(4) その他

会長 議題の(4) その他でございます。各委員からお願ひします。

では、事務局からお願ひします。

事務局 ございません。まだ集計作業が終わってないので、報告のその他のところで発表させていただければと思ひます。

会長 それでは、次に進めてまいります。

3 報告

(1) コミュニティ・スクールの導入について

会長 報告に移り、(1) コミュニティ・スクールの導入についてになります。それでは、事務局説明をお願ひします。

事務局 **【資料16の説明】**

会長 それでは、ただいまの説明について、ご質問やご意見はございませんか。

委員 コミュニティ・スクールの委員の任期はありますか。

事務局 任期は、1年でございます。ただ、今年度は10月から始まりますので、今年度末の3月31日まで、約半年間の任期となります。来年度以降になりますと、1年間の任期で進んで行く予定でございます。また、再任は、妨げるものではないものでございます。

会長 よろしいですか。

委員 はい。

会長 10月スタートということで、今年度につきましては、3月末までの半年間ということになります。10月に8校、5つの地域で、大空小中学校も一緒にコミュニティ・スクールが導入されるという説明がありました。教育委員会とも話合いましたけど、9月18日はコミュニティ・スクール、学校運営協議会の準備委員会ということで、すでにメンバーの方には、来年度以降もお願いをしている段階になっておりまして、具体的な趣旨等の細かな部分の説明であるなどを少しやりとりさせていただきながら、10月からのスムーズなスタートを切れればと思ひ、今、準備をしているところですので、あわせまして、よろしくお願ひします。

コミュニティ・スクールに関わっては、よろしいですか。

委員全員 はい。

会長 他に無ければ、コミュニティ・スクールの導入については終了します。

(2) 制服・指定ジャージの選定結果について

会長 次に、報告の(2)制服・指定ジャージの選定の結果について、説明をお願いします。

委員 前回のお話を受けまして、8月の最後、夏休み明けの2週間、大空小学校にご協力をいただきまして、小学校4年生から6年生の児童及び保護者に向けてアンケートを実施しています。現行モデルか、新たなモデルということで、形、デザインだけではなく、質や値段を各業者から出していただいたものを(ベースにアンケート用紙を)各家庭にもお配りして、デザインや質だけではなく、値段でも選定していただいたと思っています。全体的な数字はご提示しませんが、全体的な感じでは、児童も保護者も変えることに関して、特に反対の意見はないという結果になっていて、現行モデルで行きたいという結果が少なく、変えた方が良いというご意見が多かったということで、今回お持ちしたのは、特にその中で人气が一番高かったものをお見せします。

先ほども説明しましたが、ブレザータイプが高評価で、児童だけではなく保護者もそうでありました。男子の方も詰襟とブレザータイプに分かれますが、ブレザータイプの方が保護者の支持が多かったので、学校としては、ブレザータイプへの移行について、検討中であるということで、1番注目が集まったものをご覧いただいています。

ちなみに、チラシに記載しているように、スラックスも洗濯できます。女子については、寒さ対策やLGBT対策として、スラックスも選べることとなります。中のニットベストを含んでも3万4000円程度ですけど、現行モデルのイートンが平均値で4万円を超えています。今の制服が4万円以上なのに対して、ブレザータイプの方が3万円台で購入できて、ベストを除くと上下で3万800円になりますので、現行のイートンよりは1万円以上下がることとなります。また、詰襟も平均の値段を出してもらい、平均だと3万円になります。ポリエステル100%だと2万1000円代で、男子の方も上下3万600円で抑えられていますので、経済面でも安く抑えられているのではないかと思います。

続いて、ジャージも、保護者も児童とも、変えるという意向があって、1番人気のモデルにしたいということです。これも業者にお問い合わせしましたが、増税になっても1万3000円よりも下回る値段で、現行モデルは、消費増税で値段が上がります。A、B、Cは、全て1万3000円以下で今回ご提案させてもらっているのです。増税になっても1万3000円を超えることはありません。ハーフパンツも付きます。もし変えたとしても

家庭的には、負担はかからないです。現行モデルの値段が上がるので、負担は増えるということでご紹介です。

- 委員 柄で学年を変えるのでしょうか。
- 委員 学年によって、この色が変わります。来年は緑の予定で、2年後は赤色の予定です。
- 委員 水色の部分が変わっていくということですね。
- 委員 そうです。この部分だけが変わります。
- 委員 緑、赤、青。
- 委員 そのように考えております。
- 委員 緑、赤、青の色のこだわりは何かあるのですか。
- 委員 他には黄色がありますが、学校としては、緑、赤、青がいいのではないかとということで提案です。もし、黄色がいいというご意見があれば、検討中なので黄色にしようかとも思います。あくまでもご提示で、1番人気はこれだったということです。以上です。
- 会長 協議事項ではないのですが、小学校でアンケートを取っていただいた結果です。特に人気の高かったものということで、委員のみなさんにもイメージを持ってもらえればいいと思い、業者に協力をいただきまして、お示しをさせていただきました。現行モデルと変更するという視点で声を寄せていただいた方が多かったというのが、1つのポイントと、説明にもありましたとおり、値段が非常に安価になっているところもご承知していただければというところです。今日お示したのは、決定ではなくて、指示が強かったものをお示したわけで、この後については、学校が主体となる検討委員会がございますので、そこを中心としながら慎重に協議を重ねていく運びですので、委員のみなさまにもご承知いただければと思います。次回以降、準備協議会に、最終的な候補をお示しできる感じになっております。ほかに制服・指定ジャージの選定になにかございましたら、お願いします。よろしいですか。
- 委員全員 はい。
- 会長 それでは、制服・指定ジャージの選定結果につきましては、終了いたします。
- (3) その他について
- 会長 (3) その他ですが、各委員から何かございますか。
- 委員全員 なし。
- 会長 それでは、事務局の方からお願いします。
- 事務局 先ほどの投票の結果をお配りさせていただきました。
委員1から18までは、あくまでも、番号をふっただけで、並んでいる

順番ではないことをご理解いただければと思います。

1番右側をご覧いただくと、1番、漢字の「大空」29点、1位です。2位が6番目の漢字の「大空学園」25点です。3位が4番の「空の森」9点。以下、このような結果、全部で11点ございます。10作品に絞るということで、同点の2点の9位までが、次の児童生徒のアンケートという形になりますが、そこでご理解いただければと思いますが、どうでしょうか。

会長 それでは、委員のみなさまの投票結果についてお示しいただいたところでございますが、何かございましたらお願いします。

委員全員 なし。

会長 それでは、ご協力ありがとうございました。今、ご説明がありましたとおり、11の校名の候補に、この後、子ども達にアンケートをしまして、次回、その結果について教育委員会でお示しをし、協議をする。それで選定の運びという段取りでの説明があったところでございます。よろしいでしょうか。

委員全員 はい。

会長 それでは、改めまして、義務教育学校の校名の募集に関わって終了させていただきます。ありがとうございます。

次に事務局の方からありますか。

事務局 みなさまの机にお配りしてあります準備協議会の意見シートでございます。ご意見のある方は、この後、事務局に渡していただくか、FAXもしくはメールで送っていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

次回の開催は、10月の中旬に19時から、同じこの会場で開催することを予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上です。

会長 それでは、以上を持ちまして、第3回準備協議会は閉会いたします。お疲れ様でした。